

# 特許審査官って何だろう？

## － 特許審査官業務のご案内 －

特許庁審査第四部採用担当

**東京工業大学の学生の皆さん。**皆さんは「特許」や「特許庁」という言葉は聞いたことがあると思いますが、「特許審査官」という言葉は初めて聞いた、という方が大半ではないでしょうか。

特許法などの法律に基づいて**特許審査を行う**のが特許審査官の仕事の柱の1つで、皆さんが大学で習得している「理系の知識」に、「法律の知識」を組み合わせています。なお、「法律の知識」は、特許庁入庁後に研修で習得しますから、今知らなくても心配はいりません。

そして、特許審査官は、ただ特許審査を行うだけではなく、特許審査で得た知的財産に関する知識や経験を活かし、**行政官として知的財産行政にも携わります**。中小企業・スタートアップの支援や、知的財産に関する国際協力等、行政官として活躍する場は多岐にわたります。

**理系の知識を活かし、成長する日々を求める皆さん**、ちょっとでも「特許審査官」に興味をお持ちいただけましたら**特許庁が主催するイベント**へ是非ご参加ください！

### ＼ イベント情報 ＼

#### ● **個別業務説明** (対面・オンライン選択可能)

平日の 9:00～18:00 であれば、ご都合の良い日時で申し込み可能

#### ● **知財ゼミ** (毎月開催予定)

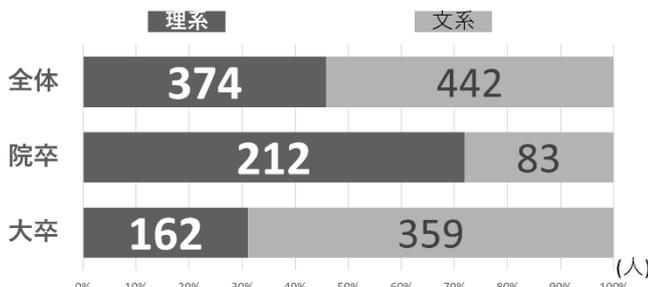
12月8日(金) 座談会(若手職員)編

1月12日(金) 審査実務編

2月27日(金) 知財行政編

### ＼ 意外と多い理系公務員 ＼

総合職採用の**約45%が理系**

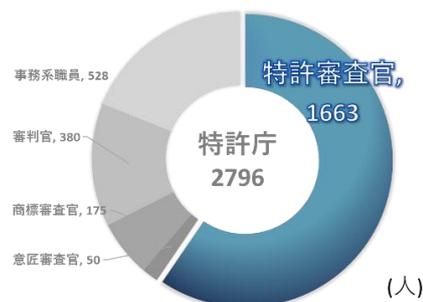


出典：人事院HP<令和5年4月1日における国家公務員採用総合試験(若卒者試験・大卒程度試験)の区分試験別・府省等別採用状況>  
<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo/sougou/saiyoyoukyou-sougou0504.pdf>

### ＼ 特許庁では理系職員が多数派 ＼

職員の**60%(約1700人)が特許審査官**

(全員理系のバックグラウンド)



### ＼ 情報収集方法 ＼

オンデマンドとリアルタイムの**併用で効率UP**

ウェブ	特許庁採用HP等 各種 <b>動画コンテンツ</b> を多数掲載しています。
セミナー型	人事院等主催 特許審査官の業務内容や働く環境等について、 <b>全体概要</b> を紹介するセミナー
ワークショップ型	特許庁主催<対面・OL> <b>知財ゼミ</b> や <b>インターンシップ</b> にて、審査実務、知財行政について理解を深める & 政策討議にてアウトプットするだけでなく、採用担当に直接相談できる <b>相談会</b> も併せて開催。
個別業務説明	<b>オーダーメイド</b> 型の業務説明<対面・OL> 審査端末デモ、職場見学、OB・OG訪問等、あなたの要望に合わせてアレンジ。 期間や回数の制限無し。

### ＼ 公務員試験情報 ＼

まずは**総合職試験**を受験！**面接対策**も忘れずに。

申込み	2024年2月5日～26日：期限に注意！
一次試験	3月17日：マークシート方式。過去問で対策を！ 4月1日：一次試験合格発表
二次試験	4月14日：筆記試験(記述式。院試の知識が活用可!?) 4月下旬～5月中旬：政策討議(院卒)、人物試験
官庁訪問	5月下旬：最終合格発表 ※合格は <b>5年間有効</b> なので、 6月●日～官庁訪問 B4で受験、M2やD3の就活で活用
内定	最新情報は国家公務員試験採用情報NAVIをチェック →

出典：人事院HP<「2023年の国家公務員採用総合試験(審)等の日程について」の別紙>  
<https://www.jinji.go.jp/kisya/2212/2023bextusi.pdf>